




ICT支援員によるプログラミング授業

17日(木)にICT支援員の佐藤先生から、SCRATCH jr. (スクラッチジュニア)を使った、手順に沿って丁寧にわかりやすい説明がありました。ICT支援員は現在、熊本市教育センターから熊本市の学校を訪問し、ICT機器や活用方法をサポートしてくれます。



説明を聞いている時、子供たちから「楽しそう」「うわー」という歓声が上がっていました。ゲーム作り練習では、登場するゲームキャラクターの動き、大きさ、繰り返し方等をプログラム設定しゲームを完成させていきました。

自分で自由にゲームを作る時間になると「新しいゲーム楽しみ」「ジャンプはここで必要な」「このキャラクターの色を変えてみよう」等、キャラクターの設定を自由に考えたり、「家がいいかな、大きい建物がいいかな」等、ゲーム自体の設定を考えたりする子供もいました。次々と子供たちの発想が沸き上がり、タブレット上に自分の世界が作られていく面白さに浸っていました。

子供にどの心が伸びたか聞くと「 レッドの心です。プログラミングを通して自分の力がどんどん伸びるからです」と答えていました

コロナ感染への備え

新型コロナウイルス感染症の感染規模が拡大し、いつ感染するかわからない状況が続いています。今後は、新型コロナウイルスに加え、季節性インフルエンザの同時流行が懸念されます。熊本市のホームページを見ると、事前の備えについて呼びかけられています。熊本市が呼び掛けている事前の備えとして、次のようなものが挙げられています。



ワクチン接種、検査キット、解熱性鎮静剤、医療の情報、食料・日用品
特に、ワクチンは、新型コロナウイルスとインフルエンザワクチンの接種の検討が呼び掛けられています。その他日用品や一般薬の備えについても掲載されています。

- 【感染防止用品】体温計、マスク、うがい薬、使い捨てのビニール袋、ゴーグル、消毒液など
- 【日用品】ティッシュペーパー、トイレトペーパー、ペーパータオル、生理用品、洗剤、石鹸など
- 【一般薬】解熱鎮静剤、総合風邪薬、胃腸薬、消毒薬、水枕、氷枕、保冷材などの冷却剤、絆創膏、持病で処方された薬など

学校では今後、6年生の修学旅行や5年生の集団宿泊教室など控えています。リスクレベルが2の状態ですので、風邪症状での登校や、同居家族に風邪症状がみられる場合は、登校を控えてください。ご理解・ご協力をお願いします。